

研究課題番号	IRF-1901
研究課題名	AI 技術の活用による除去汚染土壌モニタリングシステムの開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	東京都立大学
研究代表者名	井上 一雅

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

深度分布調査方法としての標準法に位置づけられるスクレーパープレート法の代替法、補完的方法としての深度分析測定器開発において、若手研究としての新規性を発揮した装置開発、解析手法の改良、データ解析等の研究成果が得られており、特許も取得している。目標とした精度やコンパクト化が達成されており、環境測定面で有用性もある。目標とする成果は汚染が単層で起こっているという想定で得られていると思われるが、実際に起こっている汚染が多層に分布して起こっている複雑な場合にどの程度使えるのか等について、今回の成果をさらに発展させた技術の改善、さらなる査読付き論文への発表が期待される。環境政策・自治体への反映・適用についても検討して頂きたい。

#### 2. 採点結果

評価ランク：S